

NO46前提(春ねぎ一本)

046	白ねぎ(春・砂地・一本)
-----	--------------

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	白ねぎ(夏・トンネル)15a、白ねぎ(夏・普通)10a、白ねぎ(秋冬・普通)20a、白ねぎ(秋冬・遅出し)15a、白ねぎ(春・一本)30a、白ねぎ(春・坊主知らず)10a、緑肥50a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

月次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目						○	～	○	.....	◎	～	◎
2年目				□	□	□	□	□	□	□	□	□

凡例：○播種、.....育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、▽トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利率
作業場	木・瓦	30 m <sup>2</sup>	1,890,000	30	567,000	567,000	15	37,800	8	264,600	100	10,584
収納庫(車庫)	木・瓦	30 m <sup>2</sup>	1,890,000	30	567,000	567,000	15	37,800	8	264,600	100	10,584
パイプハウス	6m×15m	1 棟	526,500	30	157,950	157,950	10	15,795	5	78,975	100	3,159
トラクタ	4WD, 25ps	1 台	2,870,640	30	861,192	861,192	7	123,027	4	369,083	100	14,763
ロータリ	160cm幅	1 台	475,200	30	142,560	142,560	7	20,366	4	61,097	100	2,444
管理機	6ps	1 台	304,500	30	91,350	91,350	7	13,050	4	39,150	100	1,566
管理機(堀取り)	3.5ps	1 台	223,560	30	67,068	67,068	7	9,581	4	28,744	100	1,150
皮剥機一式	1セット(3相電動式)	1 台	567,000	30	170,100	170,100	7	24,300	4	72,900	100	2,916
移植機(1条植)	1 台	1 台	1,009,050	30	302,715	302,715	7	43,245	4	129,735	100	5,189
動力噴霧機	6ps, 可搬式	1 台	281,880	30	84,564	84,564	7	12,081	4	36,241	100	1,450
エンジンポンプ	1セット	1 台	180,765	30	54,230	54,230	7	7,747	4	23,241	100	930
エアコン	配線込み	1 台	150,000	30	45,000	45,000	7	6,429	4	19,285	100	771
剪葉機	1 台	1 台	312,900	30	93,870	93,870	7	13,410	4	40,230	100	1,609
軽トラック	4WD, 5MT	1 台	1,050,000	30	315,000	315,000	4	78,750	2	157,500	100	6,300
合計			#####		3,519,599	3,519,599		443,381		1,585,380		63,415

NO46技術(春ねぎ一本)

技術体系(10a当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
白ねぎ	春扇、羽緑一本太	春ねぎ(一本ねぎ)	3,600kg	砂畑	30a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (L/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
<一本ねぎ> 苗準備	5 中	セル成型トレイ(200穴) ネギ用培土 マイクロロング 水稻育苗箱	55枚 180% 1,800g 55枚	人力	培土とマイクロロングを混和 (窒素量の調整)		1	4.0	
播 種	5 中	コート種子 覆土材 播種板、鎮圧ローラー	55,000粒 44,000粒 75% 75%	人力	春扇は1穴5粒、羽緑は4粒播き  播種時の灌水は培土全体に浸み込むよう 時間をかけて行う		1	8.0	
育 苗	5 中~7 上	シルバーポリ 黒色寒冷紗  ダコニール1000	10m 30m  150ml	人力 人力 エンジンポンプ 剪葉機 人力	ビニルハウス内に育苗箱を設置 高温による焼け防止のため、シルバーポリ で被覆し、その上に黒色寒冷紗を厚めに トンネルし、遮光する  出芽後、全て被覆を除去し、薬剤処理 状態をみて朝夕の2回灌水 苗の葉先を切り、倒伏防止(計3回)		1 1 1 1	18.0	ガソリン 15.0L
本ほ土壤消毒	4 中~5 上	ディトラベックス油剤	30L	トラクタ ロータリー 土壤消毒機 かん水装置	耕耘 土壤消毒機で薬剤注入、かん水で水封処理 2~4週間後にガス抜き	1.0 2.0 1.0 1.0	1 1 1 1	6.0	軽油 9.0L ガソリン 3.0L
基肥施用	5 上~6 下	タイフミン 高度苦土石灰 BM重焼リン はまグリーン	1,000kg 80kg 20kg 30kg	軽トラック トラクタ ロータリー 人力	堆肥は定植2ヶ月前、土壤改良材 耕耘	5.0 2.0	1 1	12.0	ガソリン 5.0L 軽油 9.0L
定植	7 上			管理機 全自動移植機 人力	植え溝 セル間隔9cmで定植 補植	0.5 3.5	1 1 1	6.0	ガソリン 4.0L
追肥	7 上~2 上	燐硝安加里s552 有機はま1号 発酵鶏糞(粒) NK化成c-12	20kg 140kg 120kg 30kg	人力	追肥①定植時、活着後 追肥②9月に入り夜温22度を下回ってから 追肥③10月中旬 追肥④11月中旬 追肥⑤12月中旬(春扇止め) 追肥⑥年明け(羽緑止め)		1 1 1 1 1 1	7.5	
土寄せ	7 下~2 上			管理機 人力	5回 止め土	12.0	1 2	16.0	ガソリン 12.0L
防除	7 上~3 中	アルバリン顆粒水溶剤 フォース粒剤 ダントツ粒剤 トリフミン水和剤 アクタラ顆粒水溶剤 ジマンダイセン水和剤 ロブラール水和剤 ウララDF スピノエース顆粒水和剤 スミレックス水和剤 アミスター20フロアブル ミックスパワー	350g 4kg 4kg 140g 150g 500g 300g 75g 30g 150g 75g 350ml	人力 人力 動噴 軽トラック	①定植前育苗箱灌注(アルバリン80倍、500ml/箱 トリフミン水和剤200倍、500ml/箱) ②定植前土壤混和(フォース粒剤4kg) ③ハモグリバエ対策:アクタラ顆粒水溶剤1000倍 ④ジマンダイセン600倍、ダントツ粒剤4kg ⑤ジマンダイセン600倍+ウララDF2000倍+スピノエース顆 粒5000倍、ロブラール水和剤1000倍 ⑥ロブラール水和剤1000倍 ⑦スミレックス水和剤1000倍 ⑧アミスターフロアブル2000倍(さび病あれば)	2.0 2.0 4.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	16.0	ガソリン 14.0L
除草管理	7 上~9 下	ゴーゴーサン乳剤30 又はクレマート乳剤  草枯らしMITC バスタ液剤	300ml  500ml 500ml	動噴 人力 手動噴霧器 手動噴霧器 人力	定植後除草剤散布  株元の草はくわ等で除去する 8月から通路に草枯らし又はバスタを ねぎに掛からないように処理する。 9月の土寄せ前に、大きな草を除去する	1.0	1 1 1 1	14.0	ガソリン 1.0L
収穫・抜き取り・ 梱包	3 上~4 末	便利クロス(コモ)		堀取り管理機 人力	畝崩し 抜き取り・枯葉除去・コモ包み	4.0	1 1	44.4	ガソリン 4.0L
積み込み・運搬	3 上~4 末			軽トラック	積み込み・運搬	10.0	1	10.2	ガソリン 10.0L
調製・箱詰め	3 上~4 末	段ボール 結束テープ クワテープ 規格テープ 規格シール	967箱	人力 皮はぎ機 人力・結束機 人力 人力	根葉切り 皮はぎ・荒選別 選別・結束 箱作り 箱詰め	100.0	1 1 1 1 1	308.8	電気440kw
出荷 残さ処理 片づけ	3 上~4 末 3 上~4 末 5 上			軽トラック 軽トラック・人力 トラクタ	集荷場へ運搬 運搬、適切に処理 耕耘	24.0 12.0 2.0	1 1 1	24.0 12.0 2.0	ガソリン 24.0L ガソリン 12.0L 軽油 9.0L
合 計									508.9

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	1,155,600	生産量①: 3,600 kg 単価②: 321 円/kg	
	主産物価額	0	生産量: 単価:	
	主産物価額	0	生産量: 単価:	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,155,600		
生産	種 苗 費	49,701		
	肥 料 費	40,317	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	59,513	〃	
	諸 材 料 費	28,021	〃	
	動力光熱費	35,161		
	農 具 費	30,502	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	4,631	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	1,300		
	共 済 掛 金	50		
	雇 用 労 賃	24,540		
	減価償却費⑤	147,794	別表のとおり	
	土地改良費	3,000		
	支払地代⑥	4,400		
	小計 (B)	428,929		
費	販売費一般	出荷資材費	92,317	
	管理費	販 売 諸 費	269,072	
		諸税負担金	2,014	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,765	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0	借入資本利率2%
		小計 (C)	367,168	
経 営 費 (D)	796,097	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	628,160	農 従 労 働 時 間: 482.6 生産管理労働時間 0.6 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,424,257	主産物単位当たり 396 円/kg 注 (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	25,529	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	21,138	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	6,600			
全算入生産費 (H)	1,477,525	生産物単位当たり 410 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	359,503	時間当たり 744 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	31	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-321,925	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	306,235	時間当たり 634 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-268,657	注) (M) = (I) - ⑧		

労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
苗準備														4.0																								4.0	
播種														8.0																									8.0
育苗														3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0																			18.0	
土壌消毒											5.0		2.0																									7.0	
基肥施用													8.0					4.0																				12.0	
定植																			6.0																			6.0	
追肥				1.0															1.5					1.0			1.0			2.0			1.0					7.5	
土寄せ				4.0																	2.0			2.0			2.0			2.0			2.0			4.0		16.0	
防除			2.0					2.0											1.0			2.0			3.0			4.0			2.0						16.0		
除草管理																			2.0				4.0		4.0	4.0											14.0		
収穫							0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7																										4.2	
抜き取り・梱包							6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7																										40.2	
積み込み・運搬							1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7																										10.2	
根葉切り							10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0																										60.0	
皮はぎ・荒選別							16.6	16.6	16.7	16.7	16.7	16.7																											100.0
調整(選別・結束)							18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5																											111.0
調整(箱づくり)							1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8																										10.8	
調整(箱詰め)							4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5																										27.0	
出荷							4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0																										24.0	
残さ処理							2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																										12.0	
後片づけ													2.0																									2.0	
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
計	0.0	0.0	2.0	5.0	0.0	0.0	66.5	68.5	66.6	66.6	71.6	66.6	12.0	15.0	3.0	3.0	3.0	7.0	13.5	0.0	2.0	2.0	4.0	0.0	7.0	7.0	0.0	4.0	3.0	0.0	2.0	4.0	0.0	0.0	5.0	0.0	509.9		